



DAZAIFU ROTARY CLUB

週報

Weekly Report

No. 2002 2019. 7. 16



【帝王貝細工

写真協力：写楽の会 天野繁君】

2019～20年度
国際ロータリーのテーマ

RI会長
マーク・ダニエル・マローニー



2700地区テーマ

不易流行 ～永続と変革～
ガバナー 灘谷 和徳

クラブ方針

温故知新
～ロータリーを楽しもう～
会長 上田 宰 幹事 前田健吾

本日の例会

会務報告

例会変更のお知らせ

福岡西RC	7月22日(月)	新年度夜間例会懇親会	於：八仙閣
博多RC	7月23日(火)	例会場変更のため	於：西鉄グランドホテル
福岡東RC	7月25日(木)	新旧会長幹事理事役員慰労激励会のため	

例会休会のお知らせ

7月25日(木) 福岡南RC 定款第8条第1節Cにより

委員会報告

クラブ奉仕委員会

本日の例会

クラブ協議会 運営方針発表
入会式 石井清輝君

次週7月23日(火)休会
7月30日(火)の例会

定款第8条第1節Cにより
クラブフォーラム 会計

四つのテスト ◎真実かどうか ◎みんなに公平か ◎好意と友情を深めるか ◎みんなのためになるかどうか

今後の予定

7月16日(火)	CA (委員会運営方針発表)
23日(火)	休会 (定款第8条第1節C)
30日(火)	CF (会計)
8月6日(火)	卓話(クラブ奉仕)・クラブ協議会

国際ロータリー 第2700地区 第4グループ

太宰府ロータリークラブ

WEB <http://dazaifu-rc.com> E-mail dazaifu-rc@clock.ocn.ne.jp

事務局 〒818-0058 筑紫野市湯町1-20-1 大丸別荘内

TEL/FAX 092-928-0876

<例会日> 火曜日 12:30～13:30

<例会場> 〒818-0058 筑紫野市湯町1-20-1 大丸別荘内



前回の例会記録

ロータリーソング

「われら日本ロータリアンの歌」
用松信彦ソングリーダー



4つのテスト唱和

浦田秀徳君



会長挨拶

インターアクト例会について、百舌鳥古市古墳群ユネスコ世界遺産決定！ユネスコとロータリーの関りについて、成川君コラム「夫婦のきずな」の大切さについてとコラム掲載お礼



ゲストビジター紹介

青少年交換派遣学生 宮内大輝君

委員会報告

つくし路 100 km 徒歩の旅 井上孫紹君

☆つくし路 100 km 徒歩の旅協賛のお願い



青少年奉仕委員会

☆青少年交換派遣学生
宮内大輝君 帰国報告



クラブ奉仕委員会

出席報告	7/9	6/25	Makeup出席者	クラブ名	欠席者
会員数	45	48	福田隆一	小郡RC	有吉征介
出席免除会員数	3	5	本田敦子	福岡城東RC	北田 巖(休会)
出席義務会員数	42	43	西川 豊	IAC	中井一貴(休会)
ホームクラブ出席数	38	36	下成正一	交換学生修了式	新田光之助
【うち出席免除会員出席数】	2	3	塩月啓司	福岡城東RC	白水 剛(休会)
Make up (出席義務者)	0	5			武宮謙敏
出席義務会員欠席数	6	6			
出席率 (%)	86.36	87.23			

S・A・A

上田 宰君

宮内君お帰りなさい。今後の活躍を期待しております。

調 重昭君

今週と来週は委員会運営方針発表です。委員長の皆さん宜しくお願いします。皆様有難うございました。脳、心臓の血管の異常で全身的、精神的にも苦しい数年間でした。クラブの皆様には御迷惑をおかけしたうえ、親身に色々とお世話を頂きました。

S・A・A

福田隆一君
前田健吾君
阿部隆雄君
牧田 隆君
塩月啓司君
成川禎道君
浦田秀徳君
天野 繁君

7月2日に63才となりました。今年の目標は内臓脂肪5キロ減です！
ようこそ宮内君！理事役員の皆様、本日と来週の委員会報告宜しくお祈いします。
筑陽学園、初戦突破。暑い夏が始まりました。応援ご支援よろしくお祈いします。
いよいよ古希の年令になりました。本日も例会を楽しみたいと思います。
年度の節目に欠席が続きました。申し訳ありませんが本日も早退します。
交換派遣学生、宮内大輝君お帰りなさい。おつかれさまでした。
本日は委員会運営方針発表をよろしくお祈いします。
数年ぶりのS A Aです。フォーカクルセダーズの歌ではないが、帰ってきた老人司会者です。よろしく。
宮内さん帰国報告を楽しみにしています。
宮内君おかえりなさい。
加納義之君 早退します。申し訳ありません。

有村康博君
時札正文君
西川 勲君



ニコニコ雑報告

7月 9日 合計 29,000円 (^_^)
同日現在合計 59,000円 (^_^)

会務報告

☆今年度のおもな行事について

- 8月6日(火) クラブ協議会 ガバナー補佐訪問
- 8月20日(火) ガバナー公式訪問
- 10月16日(水) 3クラブ合同夜間例会 ←※水曜日です！ご注意ください！

- ☆運営方針発表について
- ☆例会変更・休会のお知らせ
- ☆大丸別荘さんよりお中元のご案内

誕生日会

7月の誕生日
牧田 隆君 福田隆一君 井上孫紹君

クラブ協議会 ～運営方針発表～



用松クラブ奉仕委員長



お誕生日おめでとうございます！



岡本会員増強委員長



長井社会奉仕委員長



浦田ロータリー財団委員長

人間としての原理原点に立ちかえる

コラム



ちょっとひと息...

世間には高い能力を備えながら、心が伴わないために道を誤る人が少なくありません。自分さえよければいいという自己中心の考えから、不祥事を引き起こし、没落していく人がいます。

古来「才子、才にたおれる」といわれるとおり、才覚にあふれた人はついそれを過信して、あらぬ方向へと進みがちなものです。そういう人は、たとえその才を活かし一度は成功しても、才覚だけに頼ることで失敗への道を歩むことになります。

才覚が人並みはずれたものであればあるほど、それを正しい方向に導く羅針盤が必要となります。その指針となるものが、理念や思想であり、また哲学なのである。そういった哲学が不足し、人格が未熟であれば、いくら才に恵まれていても、せっかくの高い能力を正しい方向に活かしていくことができず、道を誤ってしまいます。

人の人格というものは「性格+哲学」として表せるかと思えます。つまり、人間が持って生まれた性格と、その後の人生を歩む過程で学び、身につけていく哲学の両方から、人格というものは成り立っている。性格という先天性のものに哲学という後天性のものを付け加えていくことにより、私たちの人格は陶冶されていくわけです。

では、どのような哲学が必要なのかといえば、それは「人間として正しいかどうか」ということ。親から子へと語り継がれてきたようなシンプルでプリミティブな教え、人類が古来培ってきた倫理、道徳ということになるでしょう。

すなわち、嘘をついてはいけない、人に迷惑をかけてはいけない、正直であれ、欲張ってはならない、自分のことばかりを考えてはならないなど、誰もが子供のころ、親や先生から教わったにもかかわらず、大人になるにつれて忘れてしまう、単純な規範を生きる指針に据え、人生における守るべき判断基準とすべきです。

現代の日本で、人間の在り方を示す倫理や道徳などというと、いかにも時代遅れの錆びついた考えだという印象を抱く人が多いかもしれません。戦後の日本は、戦前に道徳が思想教育として誤って使われたという反省と反動から、これらをほぼタブー視してきました。しかし、本来それは、人類が育んだ知恵の結晶であり、日常を律するたしかな基軸であるはずで

す。近代の日本人は、かつて生活の中から編み出された数々の英知を古臭いという理由で排除し、利便さを追うあまり、なくてはならぬ多くのものを失ってきましたが、倫理や道徳といったこともその一つなのです。

日本人は、今こそ人間としての根本の原理原則に立ち返り、それに沿って日々を確実に生きることが求められているのではないのでしょうか。日本のロータリアン一人ひとりが、そう心がけることで、夫々の人生が、より充実したものになるばかりか、社会もより豊かで潤いのあるものになっていくことを信じます。

太宰府RC会員 成川禎道